## 個別課題:医師の緩和ケア研修受講率 (令和元年7月1日~12月末日)

施	:設名:	Plan(計画)	Do (実行)	Check(評価)	Act(改善)
13 大	阪市立大学医学部附属病院	令和元年12月末の時点での2~5年目の 医師緩和ケア研修会受講率 60%	自院主催の次回研修会は令和2年に60名規模で予定しており今回そこでの受講が含まれないが年度替わりでの大幅な人事異動後の現時点での受講率を調査し、特に前年受講率の低かった医員(49名中26名の53%)には所属医局を通じ個別に受講を促す。また卒後臨床研修センターと協同し初期研修修了には本研修会受講を義務づけている。	78.9%と目標を上回っている。	目標を上回ってはいるが、例年当院の緩和ケア研修会は1~3月に行っており、それ以前の段階での受講率はあまり意味のある数字とは言えない。次年度以降他の目標に変更の予定である。